

令和元年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	健康福祉部障害福祉課
評価対象期間	H31.4.1 ~ R2.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県立みどり荘
	所在地	岐阜市中西郷1-55
指定管理者	名 称	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
	構 成 員	—
	所在地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	H28.4.1 ~ R3.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)(以下「障害者総合支援法」という。)第5条第11項の規定により、知的障害者につき施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う業務。 ・障害者総合支援法第5条第8項に規定する短期入所(児童福祉法第4条第2項に規定する障害児及び知的障害者福祉法にいう知的障害者のうち18歳以上である者に係るものに限る。)を行う業務。 ・施設の管理に関すること。 ・その他仕様書に定めること。 	

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H29	1,506
H30	1,559
R1	1,517

3 令和元年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	283,438
利用料金	281,263
指定管理料	0
そ の 他	2,175
支 出 計	234,317
人 件 費	172,074
施設管理費	12,652
そ の 他	49,591
差 引	49,121
納 付 金	—

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・利用者ひとりひとりの活動について、具体的な目標を設定して、評価に繋げることを検討すること。	・個別に「体重40キロを維持します」「入浴します」といった具体的な目標は設定しており、記録に反映させている。また作業・レクリエーション活動の見直しを実施すると同時に日課の見直しを行い、個別支援計画に繋げることとしている。
・実績の報告は具体的な数値を示して、達成度とその根拠を明らかにするとさらに良い。	・入院日数(平成29年度180日、平成30年度350日)生活介護利用率(平成29年度89.4% 平成30年度89.3%)というように可能な限り数値化し、みえる化を図った。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化している利用者一人一人に対して、支援内容を検討し、支援計画に反映している。 ・施設内研修等年間計画に沿って行い職員の意識付けを図った。 ・理念である「通常の生活をおくる権利を可能な限り保証する」とは、どうい生活を保証するのか、検証されたい。 ・利用者ひとりひとりの日常活動について、具体的な目標を設定することで、充実した評価に繋げることを期待する。
設置目的の充足状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する利用者の日中活動について、障がい特性を考慮したグループ分けを行い、適切な活動を提供している。 ・利用者の相談や苦情を聞き、解決が図られるように体制を整えた。 ・「みどり新聞」を発行し、家族や関係機関に配付した。 ・利用者の重度化・高齢化が進んでいる現状をいうが、施設のビジョンがみえてこない。 ・短期入所・日中一時支援等の利用について、さらに取り組みを進めること。
公共性の確保の状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応マニュアルについて、職員間の読み合わせ等で実効性を高めている。 ・災害時の地域自治会との協力体制を確認している。 ・災害時緊急時の対応体制、BCP計画等、マニュアル、実施訓練なども行われている。 ・利用者の重度化・高齢化が進んでいる現状から、施設利用者の生活をどう保障していくのか、創意、工夫、積極的な取り組みが求められる。 ・多様化する利用者一人一人に必要な支援を提供するために、家族・職員・利用者本人との情報共有が大切であるため、さらなる取り組みを期待する。
経営状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・職員を増員して、加算を取得したことは評価できる。 ・事業団全体や他施設との共同契約・共同入札を継続して行っている。 ・施設整備を望むところであるが、現状は一部の施設改修・環境整備にとどまっていることから、きめ細やかな支援の提供を期待する。 ・施設の目的達成の為に費用対効果の観点から収支の状況を見る必要がある。
派生的効果	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・地元自治会や小・中学校、特別支援学校との良好な関係を築けている。 ・毎週「みどり市場」を開催している。 ・ボランティアとして近隣中学生等を受け入れている。 ・岐阜市北部地域の地域支援拠点の一翼を担っている。地域の環境はあるかと思われるが、それを生かした施設運営を工夫してほしい。 ・地域社会とのこれまでの連携をさらに深める取り組みを期待する。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 ・多様化している利用者一人一人に対して、支援内容を検討し、支援計画に反映している。 ・毎週みどり市場を開催するなど、地域との交流が活発に行われている。 ・入所者それぞれのニーズに対応した適切な支援を行えるよう、引き続き検討を重ねていただきたい。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する